

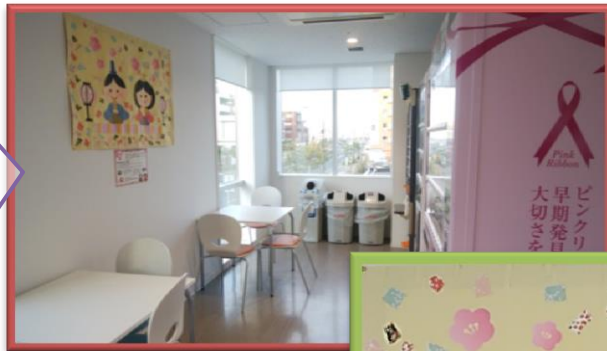
ひなまつり



神奈川県病院では、入院中の患者様にも四季折々の風情を感じて楽しんでいただきたいという思いから、定期的に院内行事をおこなっています。

今回は、当院に入院されている患者様と一緒に、和紙や千代紙をちぎっておひなさまの貼り絵をつくり、病棟と外来2階の自動販売機前に展示をしました。

今年は、外来2階にある自動販売機前の休憩スペースにも展示をしました。
外来でいらした患者様にも、休憩の合間におひなさまを鑑賞してほっこりしていただけたのではないのでしょうか。



食べ物に込められた意味

女の子の健やかな成長を願う伝統行事である「ひなまつり」には、ちらし寿司やハマグリのお吸い物がよく食べられますね。

実は、その食べ物にもひとつひとつ願いが込められていることをご存知でしょうか？



ちらし寿司

いろいろな具が混ざり合わさっていることから、「将来食べ物に困りませんように」という願いが込められています。

ハマグリのお吸い物



ハマグリの貝殻は、合わさっていた貝殻同士以外とは絶対に合わさることがないことから、「絆の深い幸せな夫婦になりますように」という願いが込められています。



ひし餅

3色の色に意味があり、
【紅＝花が咲く/白＝雪が解ける/緑＝新芽が出る】
雪が解けて、新芽が出て、紅い花が咲く春の訪れを意味しています。